



アイダホフォールズ

# 東海村・I F市 姉妹都市締結40周年記念式典



東海村とI F市は、ともに原子力の研究機関が立地し、互いに研究者等が行き来していたこともある縁か

## 姉妹都市交流の歩み

7月17日、東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」で、姉妹都市締結40周年を迎えた東海村と米国アイダホフォールズ市(以下「I F市」)が、これを記念し、オンラインによる式典を開催しました。

式典には、東海村姉妹都市交流協議会(橋本和一郎会長)の会員をはじめ、山田村長らおよそ50人が参加。I F市からは姉妹都市友好協会(シンディ・オザキ会長)のメンバーおよそ60人が参加しました。式典では、姉妹都市締結からの交流や歴史を振り返る映像が流れたほか、記念品の交換が行われ、東海村からは、箸とスプーンが、I F市からは友好を示すピンバッジが贈られました。画面越しとはなりましたが、参加者全員での記念撮影を行い、幕を閉じた今回の記念式典。参加者は、「久しぶりにみんなの顔が見られて、交流を楽しむことができました。I F市の皆さんに直接お会いしたい気持ちが高まりました」と話していました。

途絶えることなく、  
続けてきた40年間の交流



## アイダホフォールズ市(I F市) ってどんなまち？



アメリカ合衆国の中西部に位置したアイダホ州にあり、面積45平方キロメートル、人口約6万4,000人のまち。

### ジャガイモの生産が盛んなまち

主な産業はジャガイモ(アイダホ・ポテトで有名)や麦などの農業。また、原子力などについて研究をしている大規模な施設・アイダホ国立研究所(INL)等があります。



アイダホポテトミュージアム

### アイダホ州東部の文化的中心地

ウィラード・アートセンター、コロニアル劇場および市民公会堂などで、一年中、美術展示やコンサート、演劇などの公演が行われています。アイダホ博物館には地域の工芸品や歴史を知ることのできる資料が収められています。

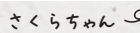


アイダホ博物館






# 東海村 & I F 市

## 姉妹都市の交流年表






東海村姉妹都市交流協議会事務局が窓口となり、互いの市村を行き来して交流を深めてきました。これまでの40年の歩みを年表にまとめました。


昭和

- 56 ・米国 I F 市と国際親善姉妹都市盟約の調印 
- 57 ・姉妹都市友好協会のシンボルマーク決定 
- 58 ・I F 市から一般訪問団(7人)初来村
- 59 ・I F 市から学生訪問団(18人、うち引率者1人)初来村 
- 60 ・第1回学生訪問団(19人、うち引率者2人)が I F 市を訪問
- 62 ・第1回一般訪問団(15人)が I F 市を訪問

平成

- 2 ・アイダホ州100周年記念行事参加のため、一般訪問団(14人)が I F 市を訪問 
- 3 ・姉妹都市締結10周年として、I F 市で記念式典を開催。一般訪問団(16人)が参加し、I F 市に建設が予定されている日本庭園に、友情の絆として灯籠2基を贈る
- 12 ・平成11年開催の「I~MOのまつり」で、マスコット名を募集し、アイポくんとさくらちゃんに決定
- 13 ・国際交流の拠点施設となる、東海村姉妹都市交流会館がオープン 
- ・姉妹都市締結20周年として、村で記念式典を開催。I F 市から一般訪問団(32人)が来村したほか、グラントファーザーロックとカウボーイの衣装が贈られる
- ・東海村少年少女合唱団(25人)が合唱団設立20周年を記念して I F 市を訪問。同市の「Singers On Stage」のメンバーと合同演奏会を開催
- 21 ・新型インフルエンザ(H1N1)の流行で、訪問団の交換の開始以来、初めてとなる訪問中止
- 23 ・姉妹都市締結30周年。東日本大震災の影響で、式典は延期。I F 市より義援金が贈られる
- 25 ・延期していた30周年記念式典を村で開催し、一般訪問団(18人)が来村。東北地方への視察等を行う 
- ・リンダ・マイラムさん(元 I F 市長)に、本村初となる「東海村国際親善名誉村民」の称号を授与
- 27 ・村発足60周年記念企画公募事業講演会・懇談会「TEA & TALK」開催
- ・東海村姉妹都市交流会館の南側に「友情の杜 (Friendship woods)」がオープン

令和

- 2 ・新型コロナの影響で、相互訪問を中止。オンライン交流を行う 
- 3 ・姉妹都市締結40周年



## 海を越えた友情



ら、1981(昭和56)年7月3日、国際親善姉妹都市の盟約を結ぶこととなりました。このような姉妹都市締結の調印は、当時では珍しく、県内では水戸市に次いで二番目に早いものでした。これ以来、村と I F 市は、現在までに延べ1000人以上の方々が相互に親善訪問やホームステイを実施するなど、40年にわたり交流を続けています。

■ 新型コロナウイルスの影響により、昨年度に引き続き対面での交流がかなわなかった両市村。困難な状況は続いています。一日でも早く感染症の流行が収束し、従来どおり互いの市村を行き来した交流により、さらに絆を深めていくことを願っています。



あなたも国際交流しませんか？

### 姉妹都市交流協議会会員募集

東海村姉妹都市交流協議会では、会員を随時募集しています。お気軽にご参加ください。

#### 【会費(年額)】

- ▼一般会員…2,000円
- ▼学生会員…1,000円
- ▼家族会員…1,000円
- ▼団体・賛助会員…1万円

【申し込み・問い合わせ】 東海村姉妹都市交流協議会事務局(秘書広報課内) ☎282-1711 内線1304



式典の様子をご覧ください！

左のQRコードよりアクセスし、ぜひご覧ください♪